

7月の園だより

令和6年度 松葉保育園

今年は例年より梅雨入りが遅くなりましたが、気温の高い日が続いています。先月のバザーは大盛況となり、卒園児や地域の方々にも楽しんでもらえました。これもひとえに、父母の会の役員をはじめ、保護者のご協力のお陰だと思っています。ありがとうございました。

今月は、プール開き・七夕・お泊まり保育(4歳児)・サマーキャンプ(5歳児)とたくさんの行事が行われます。子どもたちの経験を大切にして、成長に繋げていきたいと思ひます。

【今月の目標】 水に親しみ、プール遊びの楽しさを味わう。
7月クラスから

<p>すずらん 七夕やプール遊び、サマーキャンプを通して夏の訪れを全身で感じる事で、感性を豊にし、たくましく成長していきます。太鼓やキッズソーラン等運動会での練習も少しずつ始めていきます。</p>	<p>きく・ゆり パワーアップした水遊びを楽しむためにも、着替えや後始末をスムーズに行えるような環境作りを心掛けていきます。静と動のあそびのバランスに留意して夏ならではの遊びを楽しみたいと思ひます。</p>
<p>なでしこ いよいよ皆が楽しみにしているお泊まり保育。いつもと違う時間や家族と離れ過しますが、お友だちと協力しながら、楽しく過ごし、色々な経験から自信へと繋げていきます。</p>	<p>もも 一人ひとりの体調に留意しながらジョーロやカップ等の玩具を使って水遊びの楽しさを知らせていきます。また、室内では運動あそびやダンス等でたくさん体を動かして遊びます。</p>
<p>すみれ 水遊びや感触遊び等、夏ならではの遊びを思いっきり楽しみます。幼児組になって初めての大きなプール。少しずつやり方や約束を知り、環境に慣れていけるようにしていきます。</p>	<p>たけ 健康状態を把握し沐浴をして気持ちよく過ごせるようにします。手押し車や階段の上り下がり挑戦し、歩行に繋げていき、また、七夕の行事に参加をし、雰囲気を楽しみます。</p>

行事予定

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1日(月) 笹の葉飾り | 9日(火) 誕生日会・避難訓練 |
| 2日(火) プール開き | 13日・14日 サマーキャンプ(5歳児) |
| 4日(木) 乳児健診 | 18日(木) 巡回指導 |
| 5日(金) 七夕会・身体測定 | 16日～8月31日 夏期保育 |
| 6日・7日 お泊り保育(4歳児) | |

- ★体操教室 3日・17日・24日
- ★リズム教室 8日(月)・22日(月)
- ★リズム みずあそび・うみ・とんぼのめがね・七夕さま・しゃぼんだま・あさがお

★ 保育のひろば ★

「七夕」

七夕は五節句のひとつで、縁起の良い「陽数」とされる奇数が連なる7月7日の夕べに行われるため「七夕の節句」といいます。また、笹を用いて行事をすることから、別名「笹の節句」と呼ばれています。

七夕は、中国伝来の「七夕伝説」と「乞巧奠(きっこうでん)」に、日本古来の(棚機つ女)の伝説や、「お盆前の清めの風習」などが結びついて、現在のようなかたちになりました。

では、七夕(たなばた)と読むのはなぜでしょうか?

「乞巧奠」が七夕の節供に変化していきましたが、もともとは七夕と書いて「しちせき」と読んでいました。七夕を「たなばた」と読むようになったのは、日本古来の「棚機つ女(たなばたつめ)」の伝説に由来します。

「棚機つ女」とは、神様を迎えるために水辺に設けた機屋に入り、棚機(たなばた)と呼ばれる機織り機で神様に捧げる神御衣(かんみそ)を織りあげる女性の話です。そして、中国の織姫と日本の棚機つ女が結びつき、七夕と書いて「たなばた」と読むようになりました。

七夕に食べる縁起の良い食べ物

- ①そうめん・・・そうめんを食べるのは、中国が根源だと言われています。古代中国で無病息災の食べ物として7月7日に食べられていました。また、7月7日は「そうめんの日」でもあります。
- ②ちらし寿司・・・一年に一度出会うことができる織姫と彦星を祝って食べるちらし寿司にはとても縁起がよい食べ物が入っていてひとつひとつに意味があります。
- ③笹団子・・・「ささのは、さらさら」「たなばたさま」の歌にも出てくるように、七夕といえは笹の葉が思い浮かびます。一説によると、笹や竹は、力強く天に向かってまっすぐ伸びることから生命力の象徴として奉られていたようです。

お知らせ

- ★7月2日(火)からプール遊びが始まります。体温の記入をお願いします。
- ★職場体験で中学生が来ます。(2日～4日・9日～11日)

